

「女性のための政策参画セミナーin白石町」を開催しました

「みんなで参画！私たちのまちづくり ～みんなが その人らしく暮らすために～」

今年度5市町で開催した連続セミナー「女性のための政策参画セミナー」の最後は、白石町との共催で開催しました。

1月23日(金)と1月31日(土)に白石町のふれあいプラザ「元気なたまご」を会場に、白石町男女共同参画みらいネットの会の協力で行いました。

第1回「世界の動きから探る女性の社会参画」

第1回の講師は、佐賀大学男女共同参画推進室特任助教の宮地歌織さん。まずは、アイスブレイキングとして参加者同士でセミナー参加の理由などを交えて自己紹介を行いました。後半では「ミニミニ行動計画」を作成して発表するなど、グループワークを交えながら進められました。

「世界の男女共同参画」の話では、各国における男女格差を測るジェンダー・ギャップ指数の2013年のランキングで、日本は136カ国中105位であり、女性の社会参画が進んでいないことを指摘されました。一方、ケニアやガーナなどの途上国の中でも経済成長が著しい国は、男性であれ、女性であれ、働ける人が働く、という環境であり、国会議員に占める女性の割合も、日本と比較すると多いとのことでした。日本における女性の社会参画や政策参画の現状について、気づき、考える機会となりました。

また、セミナーの後半では、6ヶ月後、1年後に自分が楽しみながら実行できる身近なことを、「ミニミニ行動計画」として作成しました。ある参加者は、「農作物を自分名義で出荷し、自分の通帳に収入を入れること」を計画に挙げ、そのためには、6ヶ月後までに、「学習し、土づくりから学んで植える」、1年後には、「収穫して直売所に並べ、自分の名義で販売する」などの具体的なプランが発表されました。



《参加者の声》

- ◆世界の女性のこと又、政治についても参加しやすいクオータ制度がある国がたくさんあることがわかりました。
- ◆世界からみて日本のランクが低いことがショックでした。
- ◆フランスや他の外国の例を知り、日本はもっと政策にも(女性が)参画していくといいなと思いました。

第2回「私たちの思いが社会を変える」

セミナー第2回の講師は、佐賀女子短期大学非常勤講師の池田宏子さん。池田さんは、誰にでも思いはあるが声に出さないと伝わらない、自分の思いは自分で伝えることが大切であると語られました。

私たちの声を届ける必要性について、裁判員制度を例に挙げられました。性犯罪の裁判の判決では一般人の感覚が入るようになり、刑期が以前より約2年長くなり、厳罰化したとのことでした。

また、「審議会等への参加が求められたときには、『私で良ければ喜んで』と積極的に引き受けてほしい。専門家ではない皆さんの気づきや意見が求められているので、引き受けた際には、どんな意見でもいいので勇気をもって発言してほしい」と呼びかけられました。

もし、会議の中で発言できずにいる人がいたら、「私はこう思うのですが、〇〇さんはいかがですか」など、発言しやすい雰囲気づくりを心がけてほしいとも語られました。

最後に、「まちづくりなどいろいろな場面において、女性がもっと発言し女性の意見が反映されれば、さらに快適な世の中になると思います」と締めくくられました。



《参加者の声》

- ◆とてもおもしろかったです。「意見を出す」という意識が変わりました。
- ◆お話の中にあった種々の例が非常に判りやすく、理解しやすかった。
- ◆具体的事例で、はっきりと説明され、私自身のエネルギーアップにつながりました。

[<< 戻る](#)

[↑ このページの上へ](#)

アバンセ 佐賀県立男女共同参画センター
佐賀県立生涯学習センター

 [アクセス・交通機関のご案内](#) ▶

 [お問い合わせ/ご意見・ご要望](#) ▶

アバンセ
佐賀県立男女共同参画センター・佐賀県立生涯学習センター

〒840-0815
佐賀県佐賀市天神三丁目2-11(どんどんの森内)
TEL:0952-26-0011 FAX:0952-25-5591

【指定管理者】[公益財団法人 佐賀県女性と生涯学習財団](#)

Copyright (C) 2011 Avance All rights reserved

開館時間

火曜～土曜日:8時30分～22時00分
日曜・祝日:8時30分～17時00分
(ホールは22時00分まで)

休館日

毎週月曜日(祝日も含む)
12月29日から翌年1月3日まで